

# 総合工学系所属

## 1. 授業科目一覧表及び履修上の注意

【総合工学系所属 令和8年度(2026年度)入学者用】

履修ユニット	履修上の注意	科目名	単位数	開講期	学科配属後の単位区分 ◎=必修 ○=選択必修 —=選択 △=自由	
Group A (コア科目)	全ての科目を必ず履修する。	英語 I	1	前	◎	
		発展英語 I	1	前	◎	
		基礎数学 A	2	前	○(機械・情シ) —(生命)	
		基礎数学 B	2	前	◎(機械) ○(情シ) —(生命)	
		線形代数および演習 I ※3	2	前	◎(機械) —(情シ・生命)	
		工学概論	2	前	○(生命) —(機械・情シ)	
		基礎物理実験	2	前	◎(機械) —(生命・情シ)	
		物理学 I	2	前	◎(機械) —(生命・情シ)	
		基礎化学	2	前	◎(生命) —(機械・情シ)	
		生物学実験	2	前	◎(生命) —(機械・情シ)	
		コンピュータ実習 ※1	2	前	◎	
		情報システム概論 ※1	2	前	—(機械・生命) ◎(情シ)	
Group B	自分の興味や必要性に応じて、自由に選択して履修する。 ただし、機械工学科または情報システム学科への配属を希望している場合には、この科目の履修を推奨する。	微積分および演習 I ※3	2	前	○(機械・情シ) —(生命)	
		キャリア・デザイン基礎	2	前	—(機械) ◎(生命・情シ)	
Group C	年間履修登録単位数上限(49単位)に注意し、自分の興味や必要性に応じて、自由に選択して履修する。	人工知能入門	2	前	—	
		社会学	2	前	—	
		体育実技 I	1	前	—	
		教育と社会	2	前	—	
		ボランティアの研究	2	前	—	
		中国の言語と文化	2	前	—	
		学問の世界	2	前	—	
		TOEIC Introduction I	1	前	—	
		年間履修登録単位数上限(49単位)に注意し、自分の興味や必要性に応じて、自由に選択して履修する。 高等学校教諭1種免許(工業)の取得を希望する場合の必修科目。また、教員免許状の取得を希望しない場合でも履修可能(選択科目)。	職業指導 I ※2	2	前	—
		留学生のみが履修可能。	日本語 I	2	前	—
日本事情 I	2		前	—		

※1 学科への配属が情報システム学科となる場合には、「コンピュータ実習」は「コンピュータ演習 I」の単位として、「情報システム概論」は「情報システム概論 I」の単位として認定する。

※2 学科への配属が機械工学科または情報システム学科となる場合には、履修上の注意の説明のとおり単位を認定する。配属が生命環境化学科となる場合には、他学科履修科目の単位として認定する(専門・選択)。

※3 学科への配属が機械工学科となる場合には、「線形代数および演習 I」は「線形代数及び演習 I」の単位として、「微積分および演習 I」は「微積分及び演習 I」の単位として認定する。